

臨牀外科 第21巻 総目次

1966年 (第1号～第12号)

〔外科の焦点〕

老人外科の問題

- 田中 大平・赤沢 章嘉・上野 武男
田村 清孝・永津 正章・大橋 正世
牧野 資実・篠崎 淳彦・荒木 駿二
水野 登夫・四宮 義也・田沢 三郎
山田 忠義・正務 秀彦・平賀 義雄
竹内 靖司・寺田 和彦・朴 順 京…13(2)

癌再発転移の診断法について (癌自家移植の臨床的意義)

- 河村 謙二・四方 統男…296(3)

高圧・酸素療法の臨床応用(1)

- 古田 昭一・高木 忠信・呉 大 順
佐藤 富蔵・山本 俊一…434(4)

高圧・酸素療法の臨床応用(2)

- 古田 昭一・高木 忠信・呉 大 順
佐藤 富蔵・山本 俊一…579(5)

外科と免疫学の問題

- 藤井源七郎・広瀬 定徳・後藤 俊二…728(6)
閉塞性血栓性血管炎の臨床…三島 好雄…875(7)
頭部外傷と後遺症…中村 紀夫…1191(9)
上皮小体の外科…瀬田 孝一…1339(10)

乳幼児外科の術後管理

- 勝俣 慶三・井上 迪彦・石井 勝己
横山稔太郎…1558(11)

Zollinger-Ellison 症候群

- 田中 早苗・朝 倉 晃・田中 千秋…1639(12)

〔特 集〕

—癌の補助療法(1)—

癌の外科療法に対する補助化学療法

- 卜部美代志・山本 恵一・綱村 史郎
福田 明史・大島 輝也…17(1)

癌の化学療法

- 勝 正 孝・藤森 一平・山本 一郎…27(1)

脳腫瘍の補助療法

- 佐野 圭司・佐 藤 修・早 川 勲…37(1)

肺癌の補助療法

- 篠井 金吾・早田 義博・林 源 信
篠 田 章・船津 秀夫・熊 倉 稔

市場 正敏・前田 澄男・清水 正夫

関口 令安…47(1)

—癌の補助療法(2)—

癌の放射線療法…中塚 春夫…163(2)

食道癌の術前照射

- 赤倉 一郎・中村 嘉三・掛川 暉夫
保坂 陽一・久 保 脩・山下 久雄…171(2)

食道癌の補助療法—食道内挿管法につ

いて—…中山 恒明・遠藤 光夫…181(2)

肺癌の外科的療法と放射線、化学療法

の併用

- 香月 秀雄・山 口 豊・河 野 宏
小 山 明…191(2)

—胃手術後の困難症—

胃手術と癒着障害

高山 坦三・野崎 成典・長沢 大晴…451(4)

胃手術後の栄養障害(貧血を含む)

小出来一博・生 形 圭…459(4)

術後逆流性食道炎

横 哲 夫・白鳥 常男・岡林 敏彦…467(4)

ダンピング症候群

- 山岸三木雄・大久保高明・米元 敏雄
山岸 俊彦・将基面 直・森田 修平…477(4)

—癌患者の栄養問題—

司会者のことば…陣内伝之助…593(5)

担癌生体の蛋白質および糖代謝異常

—栄養生理の立場から—…須田 正巳…594(5)

癌の外科的療法と栄養の問題

芝 茂・田口 鉄男…602(5)

蛋白投与と転移形成…山本 政勝…607(5)

担癌体の栄養と腫瘍発育の問題…佐藤 八郎…613(5)

討議…619(5)

—腫瘍の外科—

〔綜 説〕

膀胱における今後の問題…本庄 一夫…997(8)

膀胱の早期診断…佐野 開三…1002(8)

膀胱の早期診断

- 上垣 恵二・光宗 哲夫・山城 守也
島津 久明・黒 田 慧・小林 順弘…1005(8)

〔研究と報告〕

Warthin 氏腫瘍の自験例

……………溝口 政澄・小野 慶治…1019(8)

耳下腺腫瘍について

原 田 実・池田 忠輝・塩田 良彰

畑 穆・高瀬 浩……………1025(8)

顎下腺 Cylindrom

安 藤 博・鈴木 正弥・渡辺勝三郎

篠沢 貞夫・石川 正昭・高橋 惇…1029(8)

悪性胸腺腫の1例

染村 舜輔・斎 木 仁・松原 藤継…1035(8)

Pure red cell anemia を伴う胸腺腫の

1例

栄山 光弥・佐多正一郎・近藤 正人

古川 昌昭……………1038(8)

巨大な縦隔血管線維腫の1治験例

……………汐崎 公太・本 山 登…1043(8)

肺軟骨腫様過誤腫の1例

関口 定美・舟木 昭蔵・簗谷 克美

河合実智雄・若 井 淳……………1051(8)

肺癌症例の経験(とくに脳転移による

発症について)

……………高橋 希一・阿部 力哉…1057(8)

Desmoid tumor の1例

……………伊藤 博治・高木 長二…1065(8)

胃粘膜下脂肪腫

小波津守良・海江田 統・大山 治史…1068(8)

胃原発 Hodgkin 病の1例

正 津 晃・内山 忠勇・川西 和夫…1073(8)

多発性潰瘍をともなつた胃血管肉腫の

1例

富永 正中・鈴木 正弥・深田 弘治…1076(8)

胃サルコイドーシスの1例

……………本田 盛宏・石川 文夫…1080(8)

Insuloma の1手術例

本 山 登・阿部 富男・金 井 弘

湧井智一郎……………1084(8)

巨大なる膝ラ氏島細胞腺腫を有する

Zollinger-Ellison's Syndrome の1

手術治験例

大沼 雅弘・木村 秀枝・及 川 登…1088(8)

虫垂癌の統計的観察(付, 自験例)

大槻 道夫・村山 博良・榎本 耕治

宋 倉 澁・水 谷 幽……………1095(8)

異所性褐色細胞腫 (Paraganglioma)

の1治験例

矢嶋 浩三・三輪 浩次・江口 昭治

鈴木 伸男・寺島 雅範・鈴木 和男…1100(8)

後腹膜腫瘍の3例……………西本 忠治…1109(8)

巨大なる腹膜後部奇形腫の1治験例

三竹 俊雄・柳田 謙蔵・西井 啓二…1112(8)

妊娠に合併せる褐色細胞腫の1治験例

……………紫沼 達郎・宮本 胤彦…1119(8)

乳児ウィルムス腫瘍の1治験例

池田 恵一・坂口 正昭・村 上 浩…1125(8)

血小板減少性血管腫 (Kasabach-Merritt

症候群) の3症例

鷺尾 正彦・阿部 富男・和田 寛治

入沢 敬夫・岩崎 敏介……………1130(8)

軟部組織好酸球肉芽腫について—自験

5例と文献的考察—

伊藤 善一・鈴木 正弥・篠崎 貞夫

深田 弘治・石川 正昭・斎藤 一夫

吉沢 良平……………1135(8)

Recklinghausen 病の本邦159例の統

計的観察……………津田多加良・村岡 徳保…1141(8)

気管支性囊腫の1手術治験例

遠藤 三郎・中島 季陸・佐藤 鉄司

平田耕之助・真柄 芳昭……………1145(8)

胃の癌肉腫 (Carcinosarcoma) について

……………谷 村 弘・古田 睦広…1149(8)

胃線維筋腫の1例

佐 藤 進・渡辺 哲夫・山田 和宏

庄司 忠実・小野寺 耕・小檜山満雄

瀬崎登志彰……………1155(8)

副腎囊腫の1治験例

……………古本 雅彦・鳥 越 漸…1157(8)

巨大単房性脾囊胞の1例

椎名 栄一・中 山 祐・永野 志朗

鳥飼 勝隆・三方 淳男……………1160(8)

副腎囊腫の1例

金子 千侍・湯田 康正・長谷川 泰

田島 達郎・斎 藤 功……………1165(8)

瘻孔腫の2症例……………中 隆・相川太郎…1168(8)

原発性右腎癌の1例

……………浦上 輝彦・竹森 繁晴…1170(8)

腸管囊腫様気腫の1例

福庭 克郎・渡辺 俊一・安達 秀雄…1173(8)

—小児疾患の早期診断と手術適応—

小児の脳神経疾患の早期診断と手術適

応……………桑原 武夫…1495(11)

小児の心・血管疾患の早期診断と手術

適応……………	蛭名 勝仁…1502(11)
先天性胆道疾患の早期診断と手術適応	
葛西 森夫・木村 茂・平 幸雄…1507(11)	
新生児期先天性腸閉塞症の早期診断と手術適応	
森田 建・今井 靖夫・小林 尚	
平本 靖彦……………	1513(11)
腸重積症の早期診断と手術適応	
……………伝田 俊男・秋山 洋…1519(11)	
先天性巨大結腸症の早期診断と手術適応	
……………植田 隆…1525(11)	
新生児ソケイヘルニアの診断と治療	
石田 正統・斎藤 純夫・角田 昭夫	
佐藤 富良・堀 隆・土田 嘉昭	
沢口 重徳・中條 俊夫・塙 正男…1531(11)	
—虫垂炎、その困難な問題点—	
他の疾患と誤診して開腹した場合の処置はどうすべきか……………	長洲光太郎…1645(12)
虫垂炎と診断して、虫垂炎でなかった場合の処置はどうすべきか……………	飯塚 積…1649(12)
開腹して虫垂炎のみつからなかった場合の処置はどうすべきか……………	中谷 隼男…1652(12)
開腹して虫垂炎のみつからなかった場合の処置はどうすべきか……………	志村 秀彦…1655(12)
膿瘍形成の場合の処置はどうすべきか……………	長尾 房大・木村 宣夫…1660(12)
基部埋没に困難な場合の処置はどうすべきか……………	石川 義信・藤田 孟…1664(12)
壊疽性虫垂炎の切除断端の処置はどうすべきか	
代田 明郎・服部 博之・吉岡 正智	
恩田 昌彦・山下 精彦・柴 積	
塚原 英之・埴原 忠良・清水 良泰…1667(12)	
虫垂間膜にまで高度の炎症のある場合の処置はどうすべきか	
……………中島 佐一・奥村 太郎…1672(12)	
虫垂炎術中の副損傷の処置はどうすべきか……………	本多 憲児・元木 良一…1675(12)
虫垂切除の時期の問題……………	武藤 輝一…1780(12)

〔グ ラ フ〕

肺癌の細胞診	
田嶋 基男・池田 茂人・坪井 栄孝	
鈴木 明……………	5(1)
外科病理アトラス・気管支拡張症および肺囊胞症……………	鈴木千賀志…84(1)
外科病理アトラス・急性局所性腸炎	
……………	石倉 肇…89(1)

外科病理アトラス・肺腫瘍……………	鈴木千賀志…147(2)
異種摘出肝灌流による肝性昏睡の治療法	
水戸 迪郎・John C. Norman, Willam V. McDermott……………	232(2)
外科病理アトラス・乳腺症……………	増田 強三…287(3)
フランスの救急医療—とくに航空輸送の紹介—……………	鈴木又七郎…368(3)
虫垂炎類似疾患	
四方 淳一・浮島 仁也・渡部 脩…425(4)	
ヨーロッパの心臓外科……………	渥美 和彦…514(4)
外科病理アトラス・乳癌……………	増田 強三…573(5)
ヨーロッパの新しい医学……………	渥美 和彦…664(5)
外科病理アトラス・乳腺線維腺腫その他……………	増田 強三…727(6)
病院の新しい設備、東京女子医大日本心臓血管研究所……………	新井 達太…820(6)
外科病理アトラス・消化性潰瘍の病理(1)	
……………	村上 忠重・安井 昭…865(7)
走る高気圧室	
橋本 義雄・榊原 欣作・森 澄	
榊原 文作・鷺津 卓爾・高橋 英世…924(7)	
外科病理アトラス・消化性潰瘍の病理(2)	
……………	村上 忠重・安井 昭…1185(9)
先天性腸閉鎖症と類似疾患の診断	
……………	岡部 郁夫…1255(9)
末梢動脈閉塞症……………	三島 好雄・太田 武史…1333(10)
絶対無菌環境下手術の器具……………	橋本 義雄・他1386(10)
小児外科の術後管理……………	勝俣 慶三…1558(11)
自家遊離腸管による静脈移植	
小泉 博義・松本 昭彦・和田 達雄…1485(11)	
術中細胞診	
林田 健男・瀬戸 律治・後藤 一博…1633(12)	
閉胸式心臓マッサージの仕方	
織畑 秀夫・秋元 富夫・横山 和子…1714(12)	

〔論 説〕

長時間手術の消毒について	
……………	古田 昭一・清水喜八郎…55(1)
同種移植免疫に関する Diffusion Chamber を用いての研究	
……………	藤本 吉秀・John R. Brooks…299(3)
腎移植に関する研究	
加藤 繁次・宇都宮利善・細田 泰弘…299(3)	
イレウス死因と腸内細菌—とくに大腸菌群—……………	松倉 三郎・代田 明郎…321(3)
頭部外傷の眼底変化について	
西垣戸和雄・黒木 浩一・塩崎 英一…331(3)	

肝疾患の超音波診断—肝機能検査・組

織像との比較—

萩原 貞二・菊池 由夫・河野 均也
久保田 裕・和賀井敏夫……………627(5)

胃癌の細胞疹における問題点

ト部美代志・山本 恵一・矢崎 敏夫
渡辺 洋宇……………735(6)

食道癌手術例の検討

本多 憲児・萱場 定次・元木 良一
加藤 功其・千葉 惇・河村 孝……………746(6)

虚血性心疾患に対する内胸動脈心筋内

移植兼大網遊離移植術

神 原 仟・太田八重子・横山 正義
佐藤 礼介・五味 春人・平塚 博男
秋本 富夫・岸 一夫・村崎芙蓉子……………753(6)

原発肝癌の統計的観察

清水 準也・河島 隆男・神村 政行
増川 禎彦・仙波 春樹……………757(6)

乳幼児そけいヘルニア—ことに手術遠

隔成績—

土屋 周二・平野 勉・島津 久明
松村 高典・小暮 洋暉……………765(6)

乳児総胆管拡張症手術例の検討

斎藤 孚・奥山 孝・松塚 文夫
松葉 幹夫・森山 貴・山内 徹
山口 克彦・吉田 順子・陶山 宏……………771(6)

各種抗癌剤の使用経験—とくに使用法

についての考察—

早坂 滉・小西 健三・高橋壯之祐……………779(6)

術中胆管造影—200例の検討

植草 実・堀内 弘・富田 壽児
遠藤 巖・米山 桂八・大場 正己
赤松 隆・石飛 幸三・橋原 徳之……………897(7)

脳外科術後過高熱に対する副腎皮質ス

テロイドの影響……………斎藤 義一……………1215(9)

外科的手術と肝機能の変動

海藤 勇・涌井 和夫・佐藤 俊一
伊藤 清・真田 昌彦・松田 徳義
熊田 博克・山家 令史・小山 研二
清野 祐彦・鈴木 秀男・大内 敬一
前川 康治・鷺坂 良・瀬戸 恵一
銭谷喜四男・渡辺和二郎・津田 敏夫
山家 晃洋・当麻 忠……………1221(9)

噴門側切除後残胃運動機能の検討

……………平島 毅・高橋 康……………1229(9)

術後の栄養管理に関する研究—術後に

おけるオルニチン・アスパルター

トの肝庇護効用について—

高山 坦三・早坂 滉・福井 四郎
嶋野 貞隆・高田 義人・吉本 其徳
青山 尚義・池本 憲紀・坂本 博
武田 忠明・村田 俊雄・柳 沼 剛
滝本 祐・前仏 郁夫・落合 信彦
平間 道昭……………1239(9)

冷凍血液, その理論と実際

木本 誠二・羽田野 茂・三浦 健……………1347(10)

制癌剤の臨床的使用・外科立場から

松崎 淳・溝田 成・佐藤 博
常松 匠・徳山英太郎……………1355(10)

胆道再建—九大第1外科15年の統計的

観察とその実際—

西村 正也・永光 慎吾・坂口 信昭
和田 好弘……………1359(10)

血管神経と外科

堀原 一・山崎 善弥・藤森 義蔵
尾河 豊・鰐淵 康彦・羽田野 茂……………1365(10)

透過膜型人工肺に関する研究ならびに

臨床例の経験

勝原幾視子・藤倉 一郎・藤村 光夫
小船井良夫・三浦 勇・山口 繁
田中 孝・石原 昭・榊原 仟……………1371(10)

Estrogen の止血機構に関する研究

—基質酸性粘液多糖体に及ぼす影

響について—

神谷 喜作・塩野谷恵彦・恒川 晋……………1377(10)

逆行性椎骨動脈撮影の経験

石郷岡 隆・高杉都三雄・高橋 敬
栗林 明弘……………1605(11)

腹部外科手術時の創汚染と術後創化膿

予防対策

加藤 繁次・宇都宮利善・神野 一……………1685(12)

〔講座〕

外科領域における水分電解質の問題(1)

……………高藤 歳夫……………1711(1)

外科領域における水分電解質の問題(2)

……………高藤 歳夫……………263(2)

外科領域における水分電解質の問題(3)

……………高藤 歳夫……………397(3)

疾患別にみた局所麻酔のかけ方(1)

……………西邑 信男・木内 実……………552(4)

疾患別にみた局所麻酔のかけ方(2)

2026/09/20 01:47:45

遠藤 光夫・秋田 善昭・榊 原 宣	1294(9)
幽門括約筋保存胃切除術	
中尾 行保・勝見 正治・西垣 彰夫	
岡田 至弘・田中 晋二	1427(10)
胃切除六題 胃潰瘍に対する Billroth I	
法	中山 恒明・織畑 秀夫 1722(12)

〔外来の治療〕

外来における脳神経外科関連疾患の治	
療(2)	渡辺 茂夫 225(2)
外来における脳神経外科関連疾患の治	
療(3)	渡辺 茂夫 359(3)
外来における四肢外傷の治療(1)	
	小谷 勉・豊島 泰 509(4)
外来における四肢外傷の治療(2)	
	小谷 勉・豊島 泰 657(5)
外来における四肢外傷の治療(3)―手	
の外科を中心に―	小谷 勉・豊島 泰 811(6)

〔アンケート〕

胃手術後の腹膜炎はどうして処置して	
いますか	
堺 哲郎・中島 佐一・本多 憲児	80(1)
胃手術後の早期出血はどう処置してい	
ますか	田中 早苗 230(2)
骨折の救急処置(私の処置法)	
	諸富 武文・木村 元吉 363(3)

〔他科の意見〕

循環器疾患について外科への希望(1)	
	斎藤 十六・木川田隆一 109(1)
循環器疾患について外科への希望(2)	
	斎藤 十六・木川田隆一 260(2)
麻酔科より外科へ(1)	岡田 和夫 395(3)
麻酔科から外科へ(2)	岡田 和夫 546(4)
内分泌疾患について外科への希望(1)	
三宅 儀・鳥塚 莞爾・森 徹	
井上 博・森田 陸司・小西 淳二	694(5)
内分泌疾患について外科への希望(2)	
三宅 儀・吉見 輝也・辰巳 学	
大迫 文麿・伊藤 省吾・平盛 勝彦	844(6)
耳鼻咽喉科から外科への希望	後藤 敏郎 963(7)
病理から外科へ	細田 泰弘 1304(9)
検査の出し方	富田 仁 1439(10)

〔他科の知識〕

循環器疾患の治療(1)心不全の治療	
	森 博愛 255(2)

循環器疾患の治療(2)不整脈の治療	
	森 博愛 391(3)
循環器疾患の治療(3)高血圧性心臓	
病の治療	森 博愛 541(4)
内分泌疾患の内科的治療(1)	鳥飼 龍生 689(5)
内分泌疾患の内科的治療(2)	鳥飼 龍生 839(6)
内分泌疾患の内科的治療(3)	鳥飼 龍生 949(7)
顔面形成の基本手技(1)曲線の手術	
	丹下 一郎 956(7)
顔面形成の基本手技(2)曲面の手術	
	丹下 一郎 1299(9)
顔面形成の基本手技(3)立体の手術	
	丹下 一郎 1434(10)
交通外傷と法医学	宮内義之介 1595(11)
救急時顔面の外科<眼科の立場より>	
	大橋 孝平 1731(12)

〔器械の使い方〕

腹腔鏡の使い方	
上野 幸久・芳賀 稔・有川 早治	
広瀬 茂和	12(1)
心臓血管カテーテル(1)	藤本 淳 401(3)
心臓血管カテーテル(2)	藤本 淳 5481(4)

〔薬剤の知識〕

酵素剤の使い方(2)	
	石井 兼央・竹内 正 125(1)
酵素剤の使い方(3)	
	石井 兼央・竹内 正 271(2)
降圧剤の使い方(1)	新城之介 557(4)
降圧剤の使い方(2)	新城之介 697(5)
降圧剤の使い方(3)	新城之介 848(6)

〔カンファレンス〕

膀胱腫瘍	
小島 憲・平野謙次郎・平福 一郎	
若山 晃・松田 源彦・福田 罔如	
穴戸 隆典・大出 良平・岸本 孝	
藤田 五郎・遠藤 法・都丸 昌明	
隅越喜久男	115(1)
食道癌	
小島 憲・平野謙次郎・若山 晃	
穴戸 隆典・布施 為松・大出 良平	
隅越喜久男・森永 武志・蓬来 裕	267(2)
胆道癌	
小島 憲・平野謙次郎・平福 一郎	
若山 晃・高木 常光・上野 幸久	
布施 為松・太田 怜・原田 敏雄	
藤田 五郎・芳賀 稔・太田 義彦	
高島 守民・前原 義二・本橋 均	
大橋 成一	405(3)

穿通性胃潰瘍・十二指腸憩室か

小 島 憲・若 山 晃・実戸 隆典
松田 源彦・上野 幸久・小沢 啓邦
太 田 怜・森永 武志・藤田 五郎
佐藤 亮五・高島 民守・杉本 研士
豊 島 穆・伊東 貞三……………704(5)

脊髄硬膜外腫瘍

高木 常光・小沢 啓邦・原田 敏雄
藤田 五郎・松田 孝史・杉本 研士……………857(6)

肺 癌

小 島 憲・平福 一郎・林 裕
若 山 晃・福田 罔如・小沢 啓邦
上野 幸久・大出 良平・太 田 怜
堀之内宏太・原田 敏雄・森永 武志
河 村 久・大橋 成一・本 橋 均
太宮 善吉……………977(7)

上交代性片麻痺

小 島 憲・平福 一郎・高木 常光
松田 源彦・堀之内宏太・太 田 怜
森永 武志・原田 敏雄・吉 崎 正
前原 義二……………1315(9)

胆汁性腹膜炎

小 島 憲・平福 一郎・林 裕
若 山 晃・松田 源彦・手塚 正二
高 木 顕・上野 幸久・布施 為松
太 田 怜・藤田 五郎・板谷 忠重
前原 義二・作 正 雄・河 上 隆
臼井 正彦……………1452(10)

胆嚢癌転移

小 島 憲・林 裕・松田 源彦
小沢 啓邦・上野 幸久・布施 為松
太 田 怜・藤田 五郎・近藤正太郎
福 田 健……………1735(12)

〔症 例〕

結核性潰瘍に因る回腸重積症の1例

奥野 匡有・紙野 建人・中村 資朗
谷沢 芳郎・和 佐 武……………561(4)

第1中足骨種子骨の無菌性骨壊死症の

2例

倉田 和夫・能登 省三・伊藤惣一郎
桜川徳次郎……………1321(9)

慢性炎症性盲腸腫瘍についての2, 3

の知見

佐 藤 進・渡辺 哲夫・大島 健一
田沢 睦男・庄司 忠実・奈良坂俊樹
小檜山満雄・小野寺 耕・荻生 徳弘
山下 淳平・五十嵐三儼……………1325(9)

胃切 Billroth I 法後に合併せる空

腸重積症

赤沢喜三郎・佐藤 紋郎・村松 正久

檜山 嘉也・本山 博信……………1459(10)

Dermatomyositis の1例

……………横井 勝広・片山 国昭……………1465(10)

いわゆる Post-phlebotic syndrome の1

治験例……………平井 象三・西村 和雄……………1613(11)

外傷性十二指腸皮下損傷の5治験例

村山英太郎・小 沼 澄・仁藤 清一……………1617(11)

巨大孤立性肝嚢胞の1例

大和 哲郎・加 藤 肇・武藤 賢二……………1743(12)

外傷性(脳室内)気脳症の1治験例

倉本 進賢・森 平 真・渡辺 光夫

末安 種行……………1747(12)

胆嚢内隔壁形成

正 津 晃・岡田 是美・内山 忠勇

戸倉 康之・小張 志郎……………1751(12)

〔症例研究〕

診断の困難だった症例, 虫垂炎から心

膜炎へ……………松林富士男・小金沢 滋……………93(1)

〔印 象 記〕

第12回国際小児外科学会に出席して

……………伊藤 喬広……………386(3)

〔書 評〕

Principle of Bone X-Ray Diagnosis

……………岩原 寅猪……………241(2)

整形外科診断必携……………天兒 民和……………856(6)

細胞診……………田 中 昇……………917(7)

整形外科診断必携……………飯野 三郎……………948(7)

骨腫瘍……………青池 勇雄……………953(7)

細胞診……………林田 健男……………1220(9)

移植の事典……………稲生 綱政……………1320(9)

移植の事典……………河村 謙二……………1419(10)

脳神経外科の術前術後管理……………近藤駿四郎……………1433(10)

血液型学……………松 永 英……………1580(11)

病院外来の運営……………小原 辰三……………1666(12)

〔座 談 会〕

外科の学会のあり方

島田 信勝・木本 誠二・福 田 保

斉 藤 湊・佐野 圭司・河村 謙二

織畑 秀夫・綿 貫 喆……………442(4)

外傷に思う

斉 藤 湊・佐野 圭司・白羽弥右衛門

吉村 三郎・飯 塚 積……………1200(9)

小児外科における早期診断と手術適応

若 林 修・馬場 一雄・駿河敬次郎

織畑 秀夫……………1538(11)

〔トピックス〕

サーモグラフィー……………桜井 靖久……………96(1)

電子熱交換による生体温度制御	山崎 善弥	240	(2)
弁膜の外科	工藤 武彦	378	(3)
乳児用小型人工心肺	石戸谷 武	528	(4)
肺と神経	平田 正雄 嶋田晃一郎	675	(5)
末梢循環障害に対するポーラログラフ法の応用	恒川 謙吾	823	(6)
肝臓の移植	菅原 克彦	931	(7)
心臓の移植	近藤 芳夫	1262	(9)
可動部分のない電磁ポンプ	藤 正 巖	1264	(9)
新しいX線写真法	徳山 俱康	1394	(10)
結核に対する最近の外科療法	浜野 三吾	1565	(11)
Ultrasoundcardiogram	広瀬 益男	1693	(12)

〔患者と私〕

患者のために医学教育の改善を	中山 恒明	242	(2)
修業時代の思い出	武藤 完雄	530	(4)
患者は最高の恩師と思う気持	武藤 完雄	676	(5)
手術の思い出—あれこれ—	前田 友助	824	(6)
「扶氏医戒之略」に学ぶ	前田 友助	934	(7)
誠実であれ、功を急ぐな	津田 誠次	1268	(9)
外科医生活四十五年・修業医時代と指導医時代の思い出	大 沢 達	1400	(10)
メスと四十年	河合 直次	1570	(11)
病人をなおす	高島 令三	1696	(12)

〔海外だより〕

黒衣の女と白い砂(2)	桜井 靖久	98	(1)
黒衣の女と白い砂(3)	桜井 靖久	244	(2)
フランス留学で感じたこと	古田 昭一	380	(3)
北欧医学 “あれこれ”	沢村 献児	678	(5)
北欧医学 “あれこれ” (2)	沢村 献児	828	(6)
ソ連医学の現況	渥美 和彦	1265	(9)
Tulane の人々	栗根 康行	1398	(10)
ヨーロッパの旅	岡田 和夫	1567	(11)
デトロイトのウエイン大学に学ぶ	千葉 智世	1694	(12)

〔雑 感〕

外科医と産婦人科医とのあいだ	本田 三郎	100	(1)
眼疾患について	寺田雄之助	101	(1)
盲点	小篠 速雄	248	(2)
傷の湿布療法	横井 秀雄	249	(2)
日暮れて道遠きガン撲滅対策	日向野晃一	384	(3)
「迷いと勇氣」—人間的、知的であるために—	金田 光雄	385	(3)
内科医業の窓から	春日 豊和	534	(4)
専門外の研修	上田篤次郎	535	(4)
外科医に耳鼻科医よりもの申す	本橋 政男	680	(5)
耳環	塩 谷 裕	826	(6)
整形外科医の “たわごと”	池田 静哉	937	(7)
剖検すれば病因がわかるだろうか	浦 田 卓	1270	(9)

期待される医師像	日向野晃一	1271	(9)
音があるか?	羽生 順一	1403	(10)
私達の救急対策 (東京オペグループ方式)	大 村 清	1404	(10)
食欲の秋	奥山 虎二	1572	(11)
近ごろ感じたこと	山田 辰一	1573	(11)
眼科の窓から	手代木由紀子	1698	(12)
外科医に産婦人科医よりもの申す	本田 三郎	1699	(12)

〔外国雑誌より〕

Nathan のペースメーカーと心房細動	須磨 幸蔵	1023	(1)
Selective Vagotomy	坂本 啓介	247	(2)
十二指腸潰瘍における胃切除術の遠隔成績	藤本 吉秀	377	(3)
冷凍血液その理論と実際	豊田 忠之	533	(4)
Postcommissurotomy Dilutional Syndrome と ADH (Antidiuretic Hormone)	上 井 巖	681	(5)
Hypercapnia の外科的応用	上 井 巖	938	(7)
経皮カテーテル穿刺法 (Seldinger 法) の合併症について	上 井 巖	1393	(10)

〔文献展望〕

アイソトープによる下垂体破壊	527	(4)
Carcinomatous neuromyopathy	830	(6)

〔外国文献〕

130(1), 250(2), 412(3), 536(4), 682(5), 831(6), 939(7), 1272(9), 1574(11) 1702	(12)
--	------

〔Medical Note〕

951(1), 827(6)

〔外科学会から〕

第66回日本外科学会総会をふりかえ	島田 信勝	882	(7)
外科侵襲と代謝障害	高山 坦三	885	(7)
遠隔成績より見た門脈圧亢進症の手術法の検討	今 永 一	888	(7)
内分泌過剰症の外科	桑 原 悟	891	(7)
腹部手術後癒着などによる困難症の諸問題	田北 周平	893	(7)

〔雑〕

田代義徳先生生誕百年記念祭	102	(1)
第15回病院学会より・救急医療の諸問題	104	(1)

〔追 悼〕

篠井金吾先生遺影・略歴	1481	(11)
篠井金吾教授への追憶	青柳 安誠・1483	(11)
篠井金吾先生を偲ぶ	橋本 義雄・1483	(11)
篠井先生を怖がらせる	石川 七郎・1484	(11)
追憶の言葉	早田 義博・1484	(11)